

研修講師を**無料**で派遣します!

こらぼ講座

申し込みができるのは、原則として、市内に住んでいる方や、市内に勤務・通学の方がメンバーで、講座当日の参加者が10人以上見込まれる団体・サークル、学校などです。



こらぼ講座開催までの流れ

- 1 ホームページに掲載しているメニューを参考に学習したい講座のテーマを決めてください。
- 2 開催場所・日時を決め、開催希望日1ヶ月前までに、「こらぼ講座申込書」を直接または郵送、FAX、E-mailのいずれかでUD・男女共同参画課へ提出していただくか、ホームページの申込フォームよりお申し込みください。
- 3 お申し込み後、2週間以内に担当者へ「講師派遣通知書」及び「こらぼ講座実施報告書」「アンケート」の様式を送ります。
- 4 直接講師と講座内容について打ち合わせをしてください。配布資料の印刷と機材準備は申込者が行ってください。
- 5 講座終了後、1週間以内にUD・男女共同参画課へ「こらぼ講座実施報告書」「アンケート」を提出してください。(学校関係の場合は、一部の生徒又は児童の感想文を抜粋して提出してください)





こらぼ講座テーマ一覧



ジェンダー平等(男女共同参画)

「ジェンダー平等」「ダイバーシティ(多様性)」って、よく耳にするけどどういふこと？ 全ての人、性別にかかわらず「自分らしく」生きることができるよう、男女共同参画の基本について学ぶ講座です。

講座例 自分らしく生きるために

メディアリテラシー

テレビやSNSからの情報により、気付かないうちに性別的な固定観念にとらわれていませんか？ 情報を見極め「自分らしさ」を尊重する意義について学ぶ講座です。

講座例 メディアリテラシーを身につけよう

ハラスメント

パワハラ・セクハラ・モラハラなど様々なハラスメントがあり、どのような発言や行動がハラスメントにあたるのか、正しい理解や対処方法について学ぶ講座です。

講座例 ハラスメントの加害者にならないために

防災

防災対策に男女共同参画の視点が必要とされているのはなぜでしょう。男女両方の視点を活かした防災対策を学ぶ講座です。

講座例 男女の視点を活かした防災とは

自治会

男女が積極的に協力し合い、性別にかかわらず誰もが自分らしく活躍できる自治会づくりを目指すための講座です。

講座例 よりよい自治会活動を目指して

コミュニケーション

よりよいコミュニケーションができれば、まわりとの人間関係が良くなり、毎日の生活が楽しくなります。どうすればコミュニケーションが上手になるのかを学ぶ講座です。

講座例 相手を尊重するコミュニケーション術

DV/デートDV

DV(ドメスティック・バイオレンス)は、人権侵害にあたる行為です。被害者・加害者にならないためにはどうすればよいか、苦しんでいる人とどう接すればよいかを学ぶ講座です。

講座例 DVの被害者・加害者にならないために

ワーク・ライフ・バランスと女性活躍

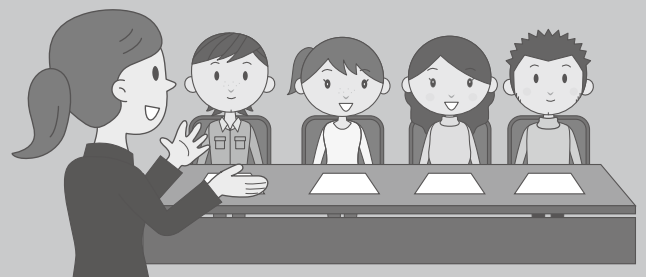
なぜ、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進が求められるのか。ワーク・ライフ・バランスや女性活躍を推進する意義について学ぶ講座です。

講座例 ライフイベントと仕事を両立させる働き方

子育て

子どもを育てていくためには夫婦の協力体制が必要です。男性の育児参加の大切さを学ぶ講座です。

講座例 男性の育児参画のために



男女共同参画の視点を持った講師を派遣します。
講座例については、他にもございます。
詳しくは、市のホームページをご覧ください。

